

～本当に大丈夫ですか!? 御社の工場のその習慣～

常識、危機 からの大脱出!



全工場内の課題を洗い出し 新たな品質基準を構築する工場総点検

S・Y流5S方式から始まる劇的品質・利益改善

1. なぜ今、5Sなのか?

なぜ今5Sなのか、この答えは、昨今の食品事故からも説明することができます。2014年から食品事故が日本各地で多発しています。些細なミスや管理不足が大きなクレームとなって、無期限の営業停止処置がとられた工場もあります。食品を製造する以上は、常に「安全・安心」宣言ができる現場でなくてはなりません。5S活動は、本来食品工場の持つべき役割である「高品質・高利益」という状態を創りだすものです。

本企画は、当たり前と化したあなたの工場の常識を徹底的に点検し課題を洗い出すことが目的です。何気ないことや些細なことに恐るべき危機が潜んでいます。今こそ5Sの観点から、工場の全てを総点検すべき時なのです!!

あなたの工場の常識は、本当に大丈夫ですか?

今こそ、工場の常識を一変し、高い利益体質の構築、新たな品質基準導入に向けて、現状を知り、5S活動を全スタッフで進めて参りましょう。是非、本企画をご検討下さい。

2. 改善事例の紹介

【改善事例】 2,780万円以上の利益改善を果たした和菓子企業

【Before】



【After】

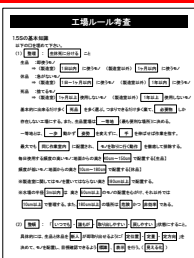


製造中の導線妨害
減少により生産性
アップ!!

(現場改善の根幹は5S!!)

前期赤字を計上した和菓子企業の現場改善に入る。弊社工場革新チームスタッフによる総点検で、現場の課題の洗い出しを行い、最終的には、製造ライン・シフト改善による人件費削減等の取組みを行った末、今期、既に2,780万円の利益改善を達成している。これらの改善を可能にしたのは、改善の根幹に「現場の総点検」と「全スタッフでの課題共有化」による的確な5S活動があったからである。総点検なくして改善はなかった。

1. 5Sルール確立



5Sルールをハンドブック化して、現場で共有している。

2. 3定見える化



ムダな動きがなくなり、稼働率が向上し、生産性も改善された。必要なモノを必要な場所に使用頻度毎に分けて管理している。

3. シフト改善



製造の流れや各商品の製造工程の役割を明確にしたところ、かなりの余剰人員が配置されていることが明確になり、適正人員化を行った。

4. 製造ライン改善



製造中の運搬や移動、移し替えなどの生産方式が改善された。ムダな動きを排除し、単品生産性3,000円の改善を実現した。

徹底現場点検で課題を洗い出し、研修では改善に向けた取り組みをスタッフ全員で共有します。

今こそ、S・Y流5S方式で新たな習慣を創り出せ!!

「全工場課題の洗い出し工場総点検」と「全社研修による意識改革の実施」

【ハイスピード&ハイクオリティ】1泊2日の徹底総点検・研修

1. 危機を見逃さない 徹底現場点検



弊社工場革新チームのコンサルタントが丸1日かけて工場の総点検を行います。工場外部の人間が客観的な目で、工場内に潜む危機や、ムダ、ムラ、ムリを明らかにします。自社の現状を知る覚悟がありますか。どんな改善もスタートは現状把握なのです。

2. 全スタッフ意識統一5S研修



ビジュアルを使用したリアルな自社現状把握と今後改善に向けて何から始めていくのか？全スタッフにご参加頂き、全員で意識を統一して、現場の課題洗い出し総点検の結果と、新たな習慣作りの第一歩に向けた改善提案を行います。

研修後日提出

3. 総点検診断報告書



工場の総点検で洗い出された課題と、研修においてお伝えした改善内容を研修後日、総点検のレポートとして提出させていただきます。研修終了後でも、工場の現状を的確に把握し、すぐに改善活動を行うことが可能です。

① 危機的習慣の洗い出し



現場内で日常と化している事象（製造現場の習慣）に関して、工場革新メンバーによる総点検で、危険性を洗い出します。左の写真は、日常となっている事象を抽出しています。例えば、卵の管理に関しては、一度作業場から出してきて、すぐに製造に使用せず、長時間作業台で放置される例があります。手袋の管理、備品の管理など危機的な習慣を見逃さず、チェックします。

① 悪の習慣からの脱出



危険・異常だと思いがちながら習慣化してしまったことが、どの工場でも存在します。左の写真は、ライン上にモノを置くという日常で起きてしまいがちな悪の習慣を示しています。このような事象に対して、現場スタッフと共に徹底的に現場課題の共有を行い、課題を認識します。

② 100のムダの洗い出し

ムダには大きく分けて『物的ムダ・人的ムダ』の2種類に分けることができ、現場内でこの2点についても総点検により課題を洗い出します。

1) 物的ムダ

物的ムダとは、モノの流れが正しく定められていないために、様々な箇所でもノが滞留・停滞する現象が起きていることを指します。

2) 人的ムダ

人的ムダとは詳しい作業手順がない等、製造する人間が原因となって、発生する課題を指します。

② 正しいムダに対する知識



左上の写真は、動線を番重が妨害し、モノの移動ができなくなり、非効率を招いています。総点検で洗い出されたムダを共有し、下の写真のようにムダを解消する知識をつけます。

③ 自社流5Sルール定着



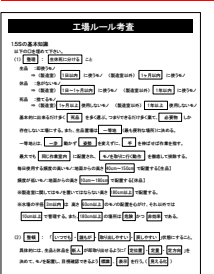
悪の習慣・ムダを排除するために、自社流の5Sルールを構築します。現場で共通言語を策定することで、正しい習慣・ムダのない現場づくりを全員で目指します。

① 洗い出し課題の一覧化



研修会で共有した課題・ムダの全体像を研修後日にお送りするレポート内で改めて、体系的にまとめます。改善活動の途中で課題を見失うことがないようにします。

② 5Sルールブックの導入



具体的な改善方法は、この5Sルールブックにより開始します。このルールブックで、社内における共通言語を確立し、正しい習慣・ムダを排除する習慣をつくります。

③ 改善計画・スケジュール化

レポート内で具体的な改善スケジュールの提案をさせていただきます。改善活動を優先順位で計画化しスケジュールに落とし込むことによって、より確実に現場を改善活動に向けて動かしていくことができます。スケジュールは、改善実績豊富な弊社チームスタッフが設定します。

■工場革新企画■ 「全工場課題の洗い出し総点検」と「全社研修による意識改革の実施」

40万円 + 旅費交通費 + 消費税